



ときがわ町 統一防災訓練

支え合う力が、

地域の安心へ――

令和8年5月23日(土)に、ときがわ町統一防災訓練を実施しました。訓練当日は、自主防災組織に加入している地域住民を中心に、合計3,967人の方々に参加いただきました。

安否確認訓練では、ハザードマップを使用し、自身の状況に合わせた取るべき避難行動を確認していただきました。

効果 日頃から地域内で声を掛け合うことで、住民同士のつながりの強化にも効果があります。

被害箇所想定訓練では、68件の想定報告があり、地域内の危険箇所や被害状況を町と自主防災組織で共有することが出来ました。

効果 地域の危険箇所を再確認し、防災意識の向上にもつながります。

小型建物消火訓練では、初期消火を想定し、各自主防災組織代表者によるバケツリレーで消火活動を行いました。火災の拡大を防ぐための初期対応力を高めることができ、実際の災害時にも落ち着いて行動できる力を養いました。

効果 地域住民が協力して行うことで、共助意識の向上にも効果があります。

防災気象情報が、 新しくなりました

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの)住民がとるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
＜警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！＞					
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

国土交通省水管理・国土保全局と気象庁は、令和8年5月29日から新たな防災気象情報の運用を開始しました。この新たな防災気象情報では、避難行動に対応した5段階の警戒レベルと整合させ、災害発生時の危険度に応じたレベルの数字を名称に含めて発表します。詳しくは気象庁特設ページ（2次元コード）をご確認ください。

